

2017年 センター試験 世界史B 解答と解説

第1問

問1 正解は④。①×漢代→○唐代 ②×トリエント→○コンスタンツ ③×アリウス→○アタナシウス

問2 正解は③。①×ニジェール→○ザンベジ ②×クフ王→○アメンホテプ4世 ④×ドイツ→○フランス

問3 正解は④。①×ポルトガル→○スペイン ②×7→○4 ③×アヴァール→○ノルマン

問4 正解は②。ベンガル分割令→国民会議派カルカッタ大会→全インド→ムスリム連盟、という因果関係。

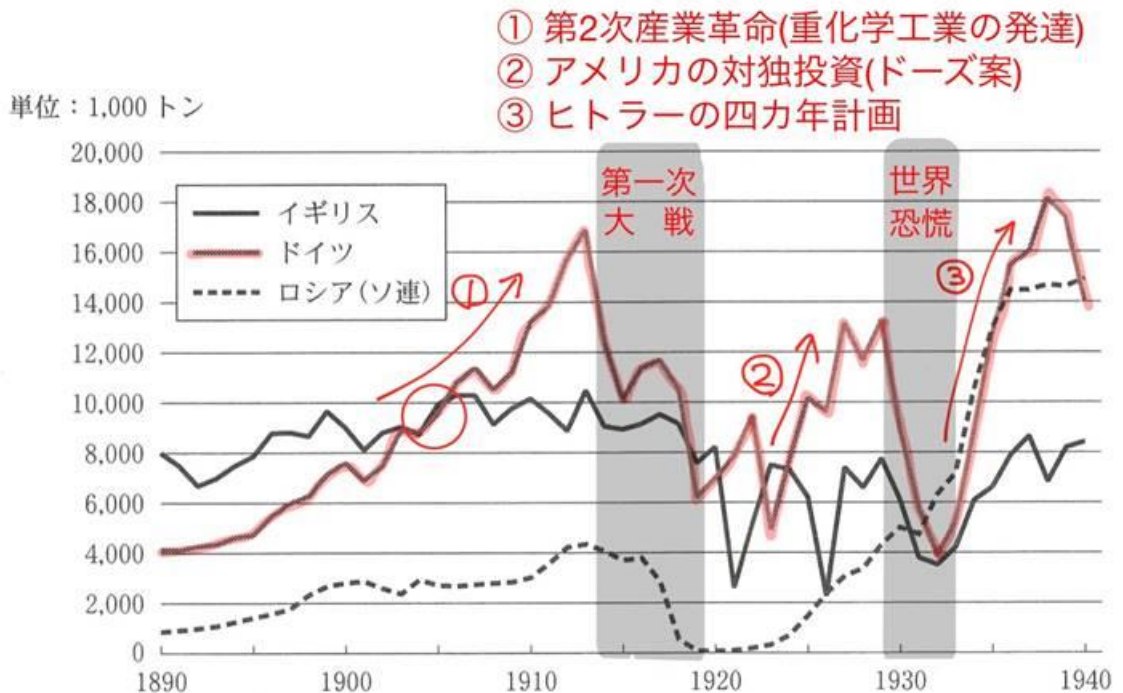
問5 正解は②。①×カージャール朝→○奴隷王朝 ③×アナトリア→○イベリア半島 ④×セイロン島→○スマトラ島

問6 正解は②。×イギリス→ポルトガル

問7 正解は③。①×明→○清 ②×カナダ→○アメリカ ④×フルシチョフ→○ゴルバチョフ

問8 正解は③。a×第一次大戦後→○第一次大戦前

※bは第1次五カ年計画(1928-)でも、第2次五カ年計画(1933-)でも生産量が伸びているので正解。



(B. R. ミッチェル編『マクミラン新編世界歴史統計[1] ヨーロッパ歴史統計：1750～1993』より作成)

問9 正解は④。ペレストロイカ→ソ連崩壊→チェチェン紛争という因果関係

第2問

問1 正解は④。×インド→○オスマン帝国(トルコ)

問2 正解は②。①×フランクフルト国民議会→○三月革命 ③×フランス→○イギリス ④×ハンガリー→○ロシア

問3 正解は①。Aは二月革命の説明で正解

問4 正解は①。②×平民(プレブス)→○貴族(ノビレス) ③×コンスタンティヌス→○オクタウィアヌス ④×ユスティニアヌス→○テオドシウス

問5 正解は②。aはアムステルダム、bはヴェネツィア

問6 正解は②。キール軍港の水兵反乱は、ドイツ革命のきっかけ

問7 正解は①。フランコはスペインの独裁者、ペロンはアルゼンチンの民族主義者の大統領

問8 正解は②。①×ソ連→○イギリス ③×重慶→○瑞金 ④×中国国民党→○中国共産党

問9 正解は④。①×ポーランド→○ルーマニア ②×朴正熙(パクチョンヒ)→○盧泰愚(ノテウ) ③×九・三〇事件→○天安門事件

第3問

問1 正解は②。①×コロナートウス→○ラティフンディア ③×元→○北魏 ④×セルジューク朝→○オスマン帝国

問2 正解は③。①×朱全忠→○清朝(康熙帝・雍正帝・乾隆帝) ②×曹操→○始皇帝 ④×スペイン→○イギリス

問3 正解は④。南極点到達はノルウェーのアムンゼンが最初、34日後にイギリスのスコット

問4 正解は④。aは黄河、bは大運河

問5 正解は③。①×清→○北宋 ②×フランス→○スペイン ④×ムガル帝国→○グプタ朝

問6 正解は②。①×三国時代 ②○ ③×清代 ④×清代

問7 正解は④。①×東周→○前漢(武帝) ②×北魏→○金・元 ③×ストルイピン→○シュトレゼマン

問8 正解は④。①×スパルタ→○アテネ ②×フランス国王→○西ローマ帝国 ③×スウェーデン軍→○オーストリア軍

問9 正解は③。×モスクワ大公国→○ビザンツ帝国

第4問

問1 正解は④。aはアステカ、コステスはアステカの征服者

問2 正解は④。クスコはインカの都、フエは阮朝ベトナムの都

問3 正解は③。①×アントニウス→○オクタウィアヌス ②×イギリス→○フランス・スペイン連合 ④×アメリカ→○日本

問4 正解は②。×『本草綱目』→○『天工開物』

問5 正解は①。bのマタラム王国は明代(大航海時代)

問6 正解は②。①×イギリス→○ドイツ ③×ハーグリーヴズ→○フルトン ④×亀甲船→○ジャンク

問7 正解は①。スエズ運河(1869)→TVA 設立(1930年代)→アスワン=ハイダム建設(1950年代)

問8 正解は②。①×アッカド人→○ヒッタイト ③×フィレンツェ→○リュベックなど ④×ジョン=ケイ→○ダービー

問9 正解は①。メンデルはオーストリアの遺伝学者、シラーはゲーテと並ぶドイツの新古典主義の作家

(講評)

- ・スマホの普及で、いつでもどこでも情報が入手可能な時代。細切れの知識の暗記力ではなく、情報からいかに論理を組み立てるかという能力が問われるはず。
- ・第1問、問8でグラフ問題を出題したのはよかったが、小問2問で終わってしまっているのは惜しい。このグラフだけで、10問くらいの小問が作れるはずだ。
- ・チェチェン紛争、台湾民主化など、冷戦終結後の世界まで問われ、現代史に比重がおかれたのはよい傾向だ。